

令和7年度

社会教育課

R7.8.31時点
※暫定版



上半期

社会教育事業報告

郷土資料館



読書推進課



恵庭市教育委員会

－ 目 次 －

1. 社会教育課

(1) 家庭教育	P. 1
(2) 青少年教育	P.2
(3) 成人教育	P.4
(4) 高齢者教育	P.5
(5) 女性活動支援	P.6
(6) 地域教育	P.7
(7) 文化振興	P.8
(8) 公民館	P.9
(9) かしわのもり	P.10

2. 読書推進課

(1) 読書推進	P.12
----------	------

3. 郷土資料館

(1) 郷土資料館	P.22
-----------	------

【社会教育課】

領域：家庭教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	家庭教育支援事業 ＊学びカフェ推進事業	4月19日	えにあす	136名・大人と子ども (前年度98名・大人と子ども)	家庭教育ナビゲーターが中心となり、子育てや家事など様々な話題で交流を行いながら、緩やかな学びあいの場「はぴナビカフェ あたしん家」を実施し、市内の保護者すべてが学びの機会に触れることができる環境を整備。 ・4月19日「ふれあいサロン おはな」 ・5月10日「ふれあいサロン おはな」 ・5月17日「ひみつきち」 ・6月17日「親かふえ」 ・6月21日「ひみつきち」 ・6月21日「ふれあいサロンおはな」 ・7月12日「ひみつきち」 ・7月25日「親かふえ」 ・7月26日「ふれあいサロンおはな」 ・8月9日「ふれあいサロンおはな」 ・8月12日「親かふえ」	0	[主催] えにわはぴナビネットワーク [支援] 社会教育課 [協力] NPO法人 まちづくりス ポット恵み野 NPO法人 おはな
		5月10日	えにあす				
		5月17日	いくみ会館				
		6月17日	黄金ふれあいセンター				
		6月21日	いくみ会館				
		6月21日	えにあす				
		7月12日	はなふる				
		7月25日	はなふる				
		7月26日	えにあす				
		8月9日	えにあす				
		8月12日	えにあす				

領域：青少年教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	少年の主張中学校大会	5月22日	恵明中学校（R7年度 中文連事務局校）	市内中学校各1名(5校)	青少年が日常生活の中で体験し考えている事柄を広く発表する機会を設けることで、青少年の自我形成を助長するとともに、あわせて青少年の健全育成に対する市民の理解を深める契機となることを目指します。 表彰：最優秀賞1名、優秀賞4名 最優秀賞 小林ななみさん 恵み野中学校3年 「世界で一番きれいな言語」 ※石狩地区大会 最優秀賞 全道大会 奨励賞	17	[主管] 中学校文化連盟 [審査員] 教育委員会教育長 青少年育成市民の会会長 校長会会長 教育研究協議会会長 中学校文化連盟会長
継続	えにわっ子ジュニアセミナー 2025（前期）	8月9日～ 11日	国立日高青少年自然の ※野外炊飯活動等の 研修活動ができる設 備が整っている施設 を使用。	市内小学5年生～中学2年生 10名 (前年度20名)	市内小学生が、レクリエーション活動、野外活動、ボランティア活動など、地域の子どものリーダーとしての役割を担うため、必要な知識や技能、社会性を異年齢との交流、宿泊体験、集団行動を通じて学びます。シニアリーダー「つくしの会」が中心となり、野外活動や、話し合いの手法など、遊びを交えながら互いに研鑽します。野外炊飯やその他自然環境、集団生活活動、様々な育成活動に適した日高青少年自然の家を活用しています。 ※スタッフ 市教委1名、恵子連10名（内、つくしの会6名）、講師2名	217	[共催] 恵子連
継続	青少年育成事業 * 青少年育成事業補助金	通年			青少年・文化振興基金を運用し、各種補助金の交付を行う。 ■青少年の健全育成に関わる各種事業に対し、審査委員会で審議のうえ、補助金を交付する。 ■交付事業（6月26日審査決定） ・昔遊びひろば プンブンコマを作ろう （認定NPO法人まちづくりスポット恵み野） ・恵庭市立恵明中学校吹奏楽部 第21回定期演奏会 （恵庭市立恵明中学校吹奏楽部） ・YOSAKOIソーラン体験！えにわっ子まつり （恵庭紅鵜） ・第13回わくわくお仕事体験 （(一社)恵庭青年会議所） ・北海道歴史舞台 絆花 ～中山久蔵翁物語～ （(一社)未来工房）	442	

継続	子ども会育成連合会支援事業 (恵庭市子ども会育成連合会 運営費補助金)	通年			■各町内会育成部(子ども会)の連合組織である子ども会育成連合会の活動を育成支援することで、青少年健全育成を推進する。 ・啓発、研修活動 ・えにわっ子ジュニアセミナー(共催事業)	588	
継続	青少年育成市民の会支援事業 (恵庭市青少年育成市民の会 運営費補助金)	通年			■青少年健全育成に係る啓発事業、並びに青少年国際交流事業の推進に係る活動を支援する。 ●夏の青少年健全育成強調月間関係(7月) ・道青少年健全育成条例に基づく立入調査(8月6日) ●国際交流派遣事業(ニュージーランド・ティマル市)に伴う募金活動の実施(5回) ●恵庭市青少年育成市民の会「創立40周年のつどい」(11月15日)	279	

領域：青少年教育（「恵庭子ども塾」関連）

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	おもしろ理科実験教室	6月21日	夢創館	午前子ども35名・小学2～4年生 午後子ども32名・小学2～4年生 (前年度54名)	理科実験を通じて科学に親しみ、「不思議」を子どもが体験することで、 探求心や学習意欲を高める。 小学2～4年生対象 ①バスボム(入浴剤)づくり ②ふしぎな万華鏡づくり ③夕焼け色のふしぎ	53	[協力] 千歳科学技術大学理工工房

領域：成人教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	えにわ学講座				内容：恵庭の歴史や魅力などを総合的に学ぶ。	64	※長寿大学生徒が参加した場合は単位として認定。
	*前期	8月2日	恵庭市内（視察）	14名 (前年度29名)	テーマ：『恵庭を再発見～鈴木吾郎氏と市内彫刻作品を訪ねて』 講 師：彫刻家 鈴木 吾郎 氏 コース：恵庭大橋→市立図書館→恵庭駅→ユカンボシ川河畔公園		

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	長寿大学(大学・大学院) 4～9月(前期分) ※年間20回				高齢社会にふさわしい学習の機会を拡充し、高齢者が生きがいを見つけ、社会活動に参加し、健康で楽しい生活ができることを目指します。H14年度より大学院を設置。R7年度は、新入生36名・大学院生2名が加わり、学生総数106名(男30名・女76名)により学習を開始した。	310	
		4月9日	中ホール	97名	■入学式・始業式 (今年度学生総数 106名で始業 ※内新入生36名, 大学院進級生2名)		
		4月23日	中ホール、大会議室	88名	■学年別研修(※学年別ホームルーム) 各学年ごとの交流を深めながら、学年内行事等について話し合った。1年生の学年幹事の選出に係わっては、自治会事務局も同席した。そのほかの学年は各学年幹事が担当。		
		5月14日	中ホール、明治恵庭工	90名	①自主学習「四国八十八ヶ所と高野山のお遍路の旅、脳トレ！生き生き運動“ふまねっと”」 講師 及川政明氏(大学4年) ②まちづくり「(株)明治恵庭工場見学」 講師 中村仁美氏(㈱明治 北日本支社札幌オフィス)		
		5月28日	中ホール、大会議室	93名	①一般教養「動物たちのしたたかな生きざま 第2弾」 講師 岸田治氏(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター) ②生活文化「恵庭の考古 3大トピックス」 講師 長町章弘氏(恵庭市郷土資料館)		
		6月11日	中ホール	88名 ※オープンカレッジ 16名	全体学習(※市民オープンカレッジ)「水無月に響く三重奏」 講師 特定非営利活動法人 奏楽		※全体学習を「市民オープンカレッジ」として一般市民に
		6月18日	市外施設見学	42名	■前期研修旅行 (フゴッペ洞窟、余市宇宙記念館、旧福原漁場)		
		6月26日	中ホール、 恵庭市立図書館	49名	①高齢生活「暮らしの保健室(栄養学)」 講師 小塚美由紀氏(北海道文教大学健康栄養学科) ②まちづくり「図書館サービスの紹介と実践」 講師 神百合愛氏(恵庭市立図書館)		
		7月16日	中ホール、大会議室	61名	①一般教養「障害者差別解消法について」 講師 南澤宗樹氏(恵庭市障がい者総合相談支援センター) ②まちづくり「恵庭市のまちづくり～地域学校協働活動にかかわって～」 講師 津田紗希子氏(社会教育課)		
		7月24日	中ホール、大会議室	80名	■学年別研修(※学年別ホームルーム) 各学年ごとの交流を深めながら、9月以降の学習プログラムの確認や各種変更事項等について説明を行った。		

領域：女性活動支援

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	女性団体活動者研修会	7月22日	市民会館大会議室	30人 (前年度 36人)	■趣旨：明るく健やかな地域社会の確立において、女性の果たす役割は大きく、必要不可欠となっていることから、地域における女性活動の活発化を図るため、広い視野での情報・知識習得の機会を提供する。 テーマ：くらしに役立つ睡眠と健康の知恵袋 講師：明治安田生命保険相互会社 苫小牧支社 恵庭営業所長 篠原 隆仁 氏 内容：睡眠についての正しい知識を知り、よりよい睡眠を取るための実践方法などを学んだ。	5	[共催] 恵庭市地域女性連絡会
継続	恵庭市地域女性連絡会支援事業 (恵庭市地域女性連絡会運営 費補助金)	通年			■女性団体の自主的活動を助長し、女性の地位向上に寄与するとともに、連携を深め家庭・地域における女性問題の課題解決に向けた取り組みを支援することで、女性活動の推進強化を図る。	48	

領域：地域教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	～恵庭市の学校・地域をつなぐ～ コミスクかふえ！（第1回）	8月5日	恵庭市民会館(大会議室)	学校関係者や地域の方々 44 (前年度45名)	平成29年度から令和3年度までの5ヵ年にて、全小中学校へ学校運営協議会を設置。地域住民や保護者が学校と足並みを揃え、一体となって子どもたちの成長に関わっていく体制づくりに向け、「～恵庭市の学校・地域をつなぐ～コミスクかふえ！」を開催。学校運営に保護者や地域住民が参画することで、子どもや学校、地域が抱える課題の解決を図る。 ①講演：～持続可能な地域をつくる！～関係性を育むチームづくりとは 講師：NPO法人 ezorock代表理事 草野 竹史 氏 ②感想共有	35	[共催] コミスクPLUS (教育委員会・まちづくり 恵み野) [協力] 恵庭市社会教育委員の会議 恵庭市生涯学習推進協議会
継続	恵庭地区通学合宿	8月28～8月31日	いくみ会館	8名・恵庭小学校4～6年生 (前年度11名)	○家庭をはなれ集団生活を送る中で様々な生活体験活動を中心に地域の大人との顔の見える交流を深めると同時に異学年の友達と交わることによって、自立心・協調性・問題を解決する力・がまんする力を養うきっかけづくりとする。 ○地域の大人で通学合宿を通して同じ学校区の大人同士の交流を図りながら「地域の子どもは、地域の大人が育む」という意識の広がりを進める。 ○地域の組織・団体・個人が繋がり、多様な課題を解決できる地域を目指す。	40	[主催] 恵庭地区通学合宿実行委員会

領域：文化振興

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	文化活動奨励補助金交付事業 (文化活動奨励補助金)	通年			■青少年・文化振興基金を運用し、文化事業の健全な発展に資する対象事業に対し、補助金を交付する。なお、補助交付の申請を受けた事業については、文化活動奨励補助金審査委員会で審査する。 ■交付事業（7月30日審査） ・Space土chantスペシャルライブin恵庭「ファミリーコンサート」（エニアート） ・奏芽（かなめ）コンサート（恵庭ライブミュージック実行委員会）	0	事業交付予算限度額60万円
継続	文化団体の育成 (文化芸能・郷土芸能団体)	通年			・文化協会事業費補助金 350,000円 ・恵庭すずらん踊り保存会事業費補助金 140,000円 ・恵庭岳太鼓保存会事業費補助金 100,000円	590	
新規	文化振興事業	5月30日	夢創館	601名	恵庭市にゆかりのある彫刻家・鈴木吾郎氏の作品寄贈を記念した展覧会。 会期：5月30日～6月15日 展覧会中のイベント：ギャラリートーク（2回）、講座、 ギャラリーコンサート	1443	
継続	文化・芸術共催事業	通年	夢創館		・桂 米福・松福 親子会（4月12日）	0	市の役割
継続	えにアート・ギャラリー	通年	花の拠点(はなふる)	はなふる展示 1件 ・色えんびつ画花あけびの会 (7月1日～15日)	恵庭市内で文化芸術活動に励んでいる方の発表の場並びに、市民が文化芸術作品に触れる場を増やすことを目的に、花の拠点はなふるの空き時間に一部スペースを借り上げ、発表場所として提供している。	0	
	夢創館自主文化事業					0	<主催>
継続	夢創館連携事業 * いきいき100歳体操	第1・3 月曜日 10時～	夢創館	10回延べ224名（継続中）	いきいき百歳体操は座ったままできる介護予防の体操であり、公民館や島松支所で行っていた100歳体操を夢創館でも今年度より開催した。居場所としての機能もあり、人の流れにもつながった。	0	<連携> 夢サロン

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	市民講座		社会教育施設等4会場		◎市民に基礎的な知識、技能を身につけていただき、学習を通して学ぶ喜びを味わい、生活に潤いと張りを持ち、講座生相互の触れ合いの中からより豊かな人間性を身につける学習活動を進める。 講座数：12 1回学習時間：2時間程度、毎月2回、年20回開催 ※今年度から新講座「ボールペン字と筆ペン字講座」を開設した。	970	
		I 期 4～9月		193名（165名）			
継続	公民館外国語講座		市民会館		◎外国語の基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る機会とする。		
	* 英会話基礎講座（前期）	5～6月		14名（16名）	小6～中1程度の英会話	56	
継続	公民館サークル	4～3月	社会教育施設等9会場	262名（264名） * 28サークル（28サークル）	◎市民講座、各種講座での学習成果を継続しながら教養を高め学ぶ喜びを味わい、生活に潤いを持ち、サークル相互の輪を作り豊かな人間性を身に付ける学習活動を進める。	0	自主運営事業
新規	日曜趣味講座				◎平日の講座に参加できない市民に参加の機会をつくり、関心の高い「食」関連の事業を開催し、気軽に受講する。		20
	* 親子でDAYキャンプ体験	7月13日	公民館	親子7組（大人10名、小学生	プロのキャンブインストラクターの指導のもと、親子で薪割りや火起こしの体験を行った。また、簡単な燻製器を作り、親子で燻製体験も行った。		
継続	親子ふれあい教室			小学生と親	◎子どもたちに創作や遊びの技術を学ばせるとともに、作業を通じて親子が触れ合う機会とする。		18
	* 「親子でクッキング」	5月10日	公民館	保護者5名、子ども7名 （保護者7名、子ども8名）	講師の説明を聞き、実演を見ながら親子で2種類のピザ作りと1種類のパン作りを行った。		
継続	公民館IT講習事業			一般市民			58
	* パソコン基礎講座	5～6月	公民館	ワード編8名（8名）、エクセル編8名（7名）	自前のパソコンで、Word・Excelを使った簡単な文書作成や表計算の仕方などを学ぶ機会とする。		
継続	公民館文化事業						39
	* 「みんなで楽しむピアノコンサート」	5月24日	公民館	60名（90名））	講師がクラシック曲を演奏し、曲の特長や作曲家の紹介等を易しく説明しながらクラシック曲への興味を喚起していた。「みんなでうたおう」では、サクソ奏者や恵庭少年少女合唱団も共演し、参加者は美しい歌声に聞き入ったり、一緒に歌う姿が多く見られた。		
	くらしに役立つ健康講座 * 「楽しく学ぶ！認知症予防講座」	8月27日	市民会館	24名（10名）	◎循環器病の知識や理解を深め、日常からできる予防法を学び、健康的な生活を送るための意識を高めた。	3	
継続	その他事業			市内小学生	◎軽スポーツを通して、親子・子ども達同士がなかよく触れ合う機会とする。また、障害者スポーツに対する理解を深める。		5
	* 「みんなで楽しむスポーツ講座」	8月6日	公民館	27名（29名）	長期休みにボッチャ・モルック・カローリング（軽スポーツ）を体験し、児童同士及び、講師と児童が楽しく交流することが出来た。		
継続	公民館分館活動（島松分館				◎公民館分館活動を通して地域交流の活性化を図ると共に、分館活動の支援に努める。		
	子どもサマーキャンプ	7月27日	公民館	島松小4年生から6年生 30	公民館の集会室を活用して防災キャンプを開催し。防災意識を高める。		

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	図書貸出	通年	緑のカフェ プレイスペース2 会議室 クラークルーム	市民	〈経過〉 ・平成30年12月から平成31年3月まで試行により図書貸出を実施（H30:48件） ・地域の方々の利用が一定件数あること等から、令和元年4月より（当分の間）貸出を継続実施（R元:85件） ・令和2年度貸出（R2:40件） ・令和3年度貸出（R3:44件） ・令和4年度貸出（R4:106件） ・令和5年度貸出（R5:182件） ・令和6年度貸出（R6:168件） （かしわのもり文庫への寄付申込） H28:5件、H29:17件、H30:16件、R元:8件、R2:8件、R3:14件、R4:10件 845冊、R5:2件62冊、R6:10件232冊	0	
継続	展示・情報提供	通年	エントランスホール 掲示版（廊下） 展示コーナー	市民	・かしわのもりフォトコーナー エントランスホールに、かしわのもりで実施されたイベント、行事等の写真を展示した。 ・かしわのもり情報コーナー 廊下の壁に設置されている掲示版を活用し、市等及び地域関係団体等から寄せられる啓発ポスターやイベント・行事参加案内等ポスターを掲示し、地域における情報発信の役割を担っている（通常、30～40件程度の掲示が可能）。 ・かしわのもり展示コーナー 展示コーナーは、緑のカフェ読書コーナー向いの秋の庭側壁部分とし、照明・ビクチャーレールを設けている。 ・通年展示として「えにわ芸術文化宅配事業」の作品を、季節的に「恵庭市フラワーマスター協議会」の作品を展示。	0	
継続	{四季に応じたイベントの開催}						
	※五月人形展示	4月14日 ～5月5日	クラークルーム 緑のカフェ	来館者	子どもの節句に合わせた5月人形の展示。 緑のカフェにて、季節に合わせた手作り人形を展示。	0	
	※桜の開花鑑賞	4月28日 ～5月5日	春の庭	来館者	桜の開花時期（4月下旬から5月上旬）にあわせて、「春の庭」を開放し自由に観ていただいたり、夜間ライトアップを実施。	0	

	※桜まつり	4月27日		一般来場者202名 (前年度250名)	緑のカフェでは、飲み物と団子のセットを提供し、春の庭に椅子テーブルを設け桜を観ながら楽しんでいただいた。。		
	・抹茶体験		プレイスペース 1	来館者	公民館サークルお茶っこの会の協力により、「抹茶体験(有料)」を実施した。桜を觀賞しながら抹茶をいただいてもらった。(先着70名)	5	
	・ミニコンサート		クラークルーム	来観者	恵庭少年少女合唱団によるミニコンサートを実施。春にちなんだ曲を数曲披露していただいた。	5	
	・ビンゴゲーム大会		スポーツ練習場	来観者	約100名を参加自由として行った。	12	
	*七夕イベント	8月7日	クラークルーム 春の庭 エントランスホール	主に子どもひろばに参加する 子どもたち 参加者110名 (昨年度157名)	・子どもひろばに参加する子どもたちが手作りした短冊や七夕飾りでクラークルーム内を装飾。 ・水鉄砲を使った射撃ゲーム、シャボン玉遊び、ヨーヨー釣り、輪投げ等を行い楽しんでいただいた。	10	

【読書推進課】

領域：資料収集・提供

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
継続	資料の収集・提供 雑誌スポンサー制度	通年	全館	16件/28誌・企業、個人 (前年度16件/29誌)	企業や店舗・個人が社会貢献の一環として雑誌を提供する制度。提供雑誌の「最新号」のカバーと雑誌架にスポンサー名を表示、カバーの裏面に会社概要などを周知。		指定管理者実施事業
継続	情報提供サービスの推進 * インターネット及び 各種データベースの利活用	通年		通年	インターネットや各種データベースの活用促進を図り、利用者の嗜好に応じた新着図書情報や過去の貸出記録が管理できる機能を提供する。		指定管理者実施事業
	* 新着図書情報データ 配信サービスの実施	通年		通年			
	* 読書履歴管理機能の活用	通年		通年			
継続	電子図書館	通年		2,429冊（前年度1,500冊）	インターネットを通じた電子書籍の貸出。		
継続	団体貸出	通年	全館	774冊（前年度1,772冊）	学童クラブ等の団体への貸出。		
継続	図書宅配サービス	通年	本館	2名6冊・高齢者等 (前年度 0名0冊)	高齢者など図書館来館が困難な市民に対し、図書の貸出や返却を有償で実施する。		
継続	ブックステーション	通年	黄金ふれあいセンター 生涯学習施設かしわのもり	貸出 457冊（前年度915冊）	黄金ブックステーション及びかしわのもりブックステーションの運営。		指定管理者実施事業
				貸出 395冊（前年度509冊）			

領域：児童サービス

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	おはなし広場	通年	本館 恵庭分館 島松分館	21回 124名・乳児から児童 (前年度 32回233名) 7回 56名・乳児から児童 (前年度 7回43名) 8回 44名・乳児から児童 (前年度 12回30名)	児童奉仕活動の基本的な事業として、絵本の読み聞かせ、紙芝居等を実施。市内の読み聞かせサークルの協力を得て実施している。午前の部は乳幼児、午後の部は幼児～小学校低学年が対象。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	本館夏のスペシャルおはなし会	7月27日	本館	22名 (前年度 21名)	「読み聞かせの会「知恵袋」」出演の夏休み行事。		指定管理者実施事業
継続	BALLOONおはなし会	通年	本館	4回 32名・小中学生から一般 (前年度 5回59名)	洋書絵本の原語による読み聞かせ。児童が異文化に触れ、国際感覚を養うことを目的とする。読み手は図書館職員と市教委ALT。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	家読（うちどく）推進事業 ・うちどくノート、ブック リストの作成・配布	通年	全館	通年	家庭で同じ本を読み、感想を話し合うことでコミュニケーションを深める「家読(うちどく)」の普及。「うちどくノート」「この本読んだ?ブックリスト2024」の作成・配布。		読書推進事業・学校図書館 活動推進事業及び指定管理 業務
継続	子ども読書の日記念事業 * 展示「この本読んだ? 2025」	4月8日 ～5月6日	全館	幼児から中学生	平成13年12月制定「子ども読書活動の推進に関する法律」で定められた「子ども読書の日」を広く周知。		指定管理者実施事業
	* 親子のためのパペット シアター	4月26日	本館	66名（前年度62名）			
	* こども映画会	4月27日	本館	5名（前年度11名）			
継続	プレゼント企画	7月21日 5月5日 7月21日	本館 恵庭分館	100名（前年度20名） 計17名（前年度133名）	祝日開館日に本を5冊借りた子どもに折り紙細工等を配付。		指定管理者実施事業
継続	工作ワークショップ * ミニ工作会 オリジナルうちわを つくろう ※ハッピーマンデー事業	7月21日	本館	16名 (前年度 1回10名)	祝日開館周知を目的とした行事。		指定管理者実施事業
継続	* グリラミニ工作会	4月6日		8名（前年度 10回120名）	和光アート教室講師による事前告知なしの工作会。		指定管理者実施事業
継続	えほんのせかいがひろがる！ ニコニコ☆さつえい会	9月8日	本館	17名 (前年度 2回34名)	1歳未満の乳児対象とした絵本の世界がテーマの撮影会。		指定管理者実施事業
新規	子ども図書館活用講座	7月6日	本館	4名（前年度 5名）	図書館の仕事を体験する子ども向け講座。		指定管理者実施事業
新規	えにわ移動図書館 第36回花とくらし展にてお披露目式 はなふる こども祭り 出展	6月28日 7月27日	はなふる はなふる				指定管理者実施事業

継続	一般資料展示 ・あなたの夢はなんですか？ 3月29日～4月24日	通年	本館		図書館の蔵書（一般書）をテーマに沿って展示。貸出も可能。		指定管理者実施事業
	・知っていますか？図書館ってこんなところ ～再発見!! 図書館のいろいろ～ 3月29日～4月24日		恵庭分館				
	・こどもだけじゃない！ 大人もよみたい児童書 3月29日～4月24日		島松分館				
	・追悼 上田 秀人 4月3日～11日		本館				
	・読み聞かせお助け本 4月3日～5月6日		島松分館				
	・本屋大賞受賞作 ノミネート作展示 4月10日～30日		恵庭分館				
	・暮らしを彩る 花と本 4月26日～5月29日		本館				
	・図書館イベント紹介展示 第1弾 映画会 4月26日～5月29日		本館				
	・カラフルな本ってどんな内容？ 4月26日～5月29日		恵庭分館				
	・つながる展示 深ボリ！ 時代の先駆者たち ～本からつながる人物像～ 4月26日～5月29日		島松分館				
	・禁煙週間展示・歯と口の健康週間展示 5月29日～6月8日		本館				
	・えにわの食育展 5月30日～6月12日		恵庭分館				
	・#推しは推せるときに推そう 5月31日～6月26日		本館				
	・まったりエッセイ。日々の暮らし。 5月31日～6月26日		恵庭分館				
	・戦国武将～この時、この地で～ 5月31日～6月26日		島松分館				
	・全館リレー展示「本が泣いています」 6月1日～29日		島松分館				
	・誕生日展示「有川浩」 6月7日～17日		恵庭分館				

	・図書館イベント紹介展示 第2弾 ボードゲームであそぼう！ 6月17日～22日		本館				
	・夏の作品展にオススメの本 6月17日～7月24日		恵庭分館				
	・えにわの食育展 6月24日～7月11日		本館				
	・海を楽しもう 6月28日～7月24日		本館				
	・教えて！ベテランの知恵 ～人生の先輩から学ぶ～ 6月28日～7月24日		恵庭分館				
	・おうちクリエイター大作戦 ～ハンドメイド作家への道～ 6月28日～7月24日		島松分館				
	・ミステリー特集 7月11日～25日		本館				
	・芥川賞・直木賞 ～27年前のノミネート作とともに～ 7月18日～25日		本館				
	・「なつやすみおたすけ本」展示 7月20日～8月24日		本館				
	・この本読んだ？2025 7月26日～8月28日		全館				
継続	児童資料展示 ・春みつけた！ 3月29日～4月24日	通年	本館		図書館の蔵書（児童書）をテーマに沿って展示。貸出も可能。		指定管理者実施事業
	・としょかんってどんなところ？ ～しってる？としょかんのいろいろ～ 3月29日～4月24日		恵庭分館				
	・これってどうなってるの？ ～しくみのほん～ 3月29日～4月24日		島松分館				
	・あな！ 4月26日～5月29日		本館				
	・うみのいきものだいしゅうごう！ 4月26日～5月29日		恵庭分館				
	・いっしょにうたおう♪うたえほん 4月26日～5月29日		島松分館				

	・母の日 5月7日～11日		島松分館				
	・もうすぐうんどうかい 運動会関連図書あつめました 5月11日～30日		島松分館				
	・えほんでどうぶつえん 5月31日～6月26日		本館				
	・ほっこりするはなし 5月31日～6月26日		恵庭分館				
	・はかってみよう！単位のほん 5月31日～6月26日		島松分館				
	・父の日 おとうさん いつもありがとう 6月7日～15日		島松分館				
	・なつによみたいほん 6月15日～8月30日		島松分館				
	・どんなかたち？ まつ・さんかく・しかく 6月28日～7月24日		本館				
	・みずのふしぎにふれてみよう！ 6月28日～7月24日		恵庭分館				
	・さきどり！しままつスペシャル おはなし会 おもしろいおと、オノマトペのほん 6月28日～7月24日		島松分館				

領域：文化集会事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	上映会の開催 * 大人向け映画会	毎週 水曜日	本館	17回 300名・一般 (前年度 25回387名)	上映許諾済又は著作権が発生していない映画を上映。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
	* 子ども向け映画会	第2・4 土曜日	本館	7回 42名・児童 (前年度 12回36名)			
継続	大人のためのお話会	4月9日 7月9日	本館	計23名 (前年度 20名)	読み聞かせサークル「青空のたね」による大人対象の事業。		指定管理者実施事業
継続	夏の作品発表会	募集期間 7/1～7/24 展示期間 8/1～8/31	全館	自由参加	図書館の本を参考に作った利用者の作品を本と共に紹介。		指定管理者実施事業
継続	その他実施行事（展示） ・ 第5回 えのぐ箱小作品展 4月2日～13日	通年	本館ギャラリー	一般	市内で文化活動が続けている個人、団体の発表の場。		指定管理者実施事業
	・ 山本絵画教室展 4月15～27日						
	・ 石膏デッサン展 5月1～14日						
	・ フォトクラブ写遊 写真展 5月25日～6月7日						
	・ 水彩画展示会 6月17～29日						
	・ 花とも写真展2024 7月15～27日						

領域：障がい者等サービス

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	障がい者サービス * 図書の音訳	通年	本館	0件・障がい者 (前年度 0件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団による図書の音訳。		指定管理者実施事業
	* 郵送貸出	通年	本館	0名・障がい者 (前年度 0名)	視力に障がいを持つ方への録音図書や点訳図書の郵送貸出。		
	* 対面朗読サービス	第2・4 水曜日	本館	4件・障がい者 (前年度 6件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団の協力により、視覚障がい者への対面朗読を実施。		
	* サピエ図書館	通年	本館	1名 9冊・障がい者 (前年度 1名 14冊)	視力に障がいをお持ちの方へ、サピエ(日本点字図書館のシステム)が持つ デイジーデータ等のダウンロードと提供を行なう。		

領域：図書館広報事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	図書館活動の P R * 図書館だより	毎月		毎月	図書館活動の P R 紙の発行。		指定管理者実施事業
	* ホームページ・Facebook	通年		通年	図書館の開催事やお知らせ、図書館活動を掲載。		
	* 図書館要覧の作成	7月		7月	図書館の各種利用状況をまとめた年報を作成。		

領域：学校へのサービス

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	小中学校への支援 * 総合学習への支援	通年		0件 0名 (前年度 0名)	総合学習、調べ学習のための図書館団体利用の受入。		指定管理者実施事業
	* 職業体験の受入 ・ 実習生受入	通年		0名 (前年度 2名)	大学の図書館司書課程を履修している学生の実習受入。		
	・ 体験学習	通年		0件 0名 (前年度 0名)	図書館司書業務の体験学習の受入。		
	・ 団体利用受入	通年		494名 (前年度 393名)	幼稚園、小学校等の見学など団体利用の受入。		
	* 団体貸出 ・ 学校への総貸出	通年		3,339冊・小中学生 (前年度 3,857冊)	学級文庫・児童生徒教職員への貸出・学校図書館での特集コーナー等、公共図書館から各小中学校へ貸出を行った冊数の総数。		指定管理者実施事業 学校配本システムを活用
	・ 学級文庫	通年		3,100冊・小中学生 (前年度3,633冊)	前項のうち、各小中学校の学級内において利用する「学級文庫」への貸出分。		
継続	高校ブックライン事業	通年	恵庭北高校 恵庭南高校 文教大附属高校	貸出 0冊 (0冊) 貸出 0冊 (49冊) 貸出 0冊 (未実施)	市立図書館の予約図書を高等学校図書館で手軽に受け取ることのできる事業。		指定管理者実施事業

領域：協働連携事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	全市的読み聞かせ活動の推進 ＊幼稚園や保育園での 読書活動推進 ・幼稚園・保育園 巡回読み聞かせ	通年	市内幼稚園等	1,194名 (前年度1,588名)	図書館で読み聞かせを行っているボランティアが市内幼稚園等を訪問する。		指定管理者実施事業
継続	恵庭まちじゅう図書館 事業の推進	通年		30館 (前年度32館)	人とまちを育む読書条例制定を機に開始した事業。市内の様々なカフェやオフィスなどに店主や社員などのお気に入りの本を展示し、訪れた人と本の会話を楽しむ読書コミュニティ事業。		
継続	ブックスタート事業 ＊ブックスタート	毎月1回	えにあす	9・10カ月児と親 4回 145 (前年度 6回 175部)	乳児期における利用サービスの取り組みとして、9・10ヶ月児健診に参加した絵本・絵本ガイドなどが入った「ブックスタートバック」をプレゼントする。		指定管理者実施事業
	＊ブックスタートプラス	毎月1回	えにあす	1歳6カ月児と親 4回 122 (前年度 6回 204部)	家庭での読書環境の継続と充実を図るため、1歳6ヶ月児健診に参加した親子に絵本1冊と絵本ガイドをプレゼントする。		
継続	本のリサイクル市	5月25日	本館	－	市民から提供のあった不要本の再活用を目的に開催。		指定管理者実施事業
新規	フラワーサポーター ・会議 ・植栽 ・除草	5月21日 6月18日 7月2日 7月16日	本館	計9名（前年度 9回 37名）	図書館の花壇整備をボランティアで実施。		指定管理者実施事業
継続	コミュニティガーデンワークショップ	4月23日 6月6日 7月30日	本館	計29名（前年度 3回 計30名）	図書館本館前庭花壇を会場としたガーデニングのワークショップ。		指定管理者実施事業
継続	司書の派遣	通年		3名（前年度 6名）	事例報告や講習会講師等。		

領域：学校図書館事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	学校図書館活動の推進 ＊学校における読書活動	通年		全13校	「ブックリスト」の配付。		
	＊図書の共有化推進	通年		188冊 (前年度211冊)	児童生徒の求めにより、公共図書館の図書を学校図書館を通して貸出を行う。		
	＊司書教諭・学校司書の 研修会開催	7月30日	市民会館	17名 (前年度19名)	司書教諭と学校司書の連携、学校図書館活動の理解を深める。		
	＊朝読・家読の推進	通年		全13校	「うちどくノート」の配付。		
	・調べる学習講習会	7月31日	本館	10名・小学生等 (前年度8名)	「小中学生調べる学習コンクール」に向け、小学生を対象に調べ学習のポイントや調べ方のコツを説明。		
	＊学校図書館活動推進協議会	通年		通年	学校間のネットワーク化と学校図書館活動の充実・支援を図る。		
	＊物語定期便	通年		計13セット（各30冊）を学校間巡回	物語や科学を楽しむための本を各小中学校に定期的巡回を行う。		

【郷土資料館】

領域：郷土資料館

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算額 (千円)	備考
新規	令和5・6年度 市内遺跡発掘調査成果展	4月19日 ～6月15日	郷土資料館	1,207名（小中学生318名）	令和5・6年度に発掘調査を行った市内遺跡の遺物の実物や遺構の写真等を展示。	8	
継続	カリンバ土曜講座①	4月19日	郷土資料館	19名（小中学生0名） (前年度27名)	演題：「『令和5・6年度 市内遺跡発掘調査成果展』を中心とした遺跡の解説」 講師：恵庭市郷土資料館 学芸員 鈴木 将太	2	
継続	学芸員による展示解説	①4月19日 ②5月24日 ③6月29日 ④7月13日 ⑤8月23日	郷土資料館	21名（小中学生0名） 11名（小中学生0名） 19名（小中学生0名） 12名（小中学生0名） 14名（小中学生0名）	テーマ：「令和6年度の市内遺跡発掘調査成果について」、担当：鈴木 テーマ：「常設展示の概要～全体をやさしく解説します」、担当：大林 テーマ：「道の歴史～市道恵庭線」、担当：大林 テーマ：「カリンバ遺跡と保存科学～やさしく解説版」、担当：杉浦 テーマ：「カリンバ遺跡を中心とした遺跡の展示解説」、担当：長町	2	
継続	第12回カリンバ講演会	5月10日	市民会館	49名（小中学生0名） (前年度70名)	演題：「北の歴史を変えるオホーツクの金の刀」 講師：オホーツクミュージアムえさし 館長 高畠 孝宗氏	49	
継続	自然観察会	5月24日	黄金地区 カリンバ 遺跡とその周辺	12名 (前年度16名)	国指定史跡カリンバ遺跡とその周辺の野鳥を中心に観察し、合わせてカリンバ遺跡について学習する。	5	
継続	第3回千歳・恵庭の遺跡を歩こう ～キウスVS西島松編	5月25日	カリンバ遺跡群と西 島松遺跡群	27名（小中学生3名） (前年度30名)	恵庭市と千歳市の遺跡をウォーキングしながら、両市の遺跡調査員の解説を聞く。	2	
継続	アイヌ文化マスター育成事業	①6月29日 ②7月27日	郷土資料館 郷土資料館	毎回5名(小中学生5名)	市内に在住する小中学生のうち公募した5名が、計8回の講座や体験でアイヌ文化を学ぶ。	11	
新規	企画展「恵庭～昭和のあゆみ展」	7月5日 ～8月24日	郷土資料館	1626名(小中学生 401名)	今年、昭和100年むかえることから、64年間続いた「昭和」という時代にスポットを当て、収蔵資料とともに昭和の恵庭のできごとを紹介する。	0	
継続	「第12回 カリンバまつり」 ～君も縄文人になろう！	7月26日	郷土資料館	198名(小中学生約6割) (前年度 239名)	市民を公募し、資料館学芸員等を講師としてムックリ作り、勾玉作り、縄文土器作り等を実施。	53	
継続	常設展示室入替展 「戦争資料展」	8月1日 ～8月28日	郷土資料館	821名(小中学生205名) (前年度 821名)	常設展示室「昭和コーナー」を一時撤収し、市民より寄贈を受けた戦争関連資料約70点を展示。	0	
継続	クイズ&スタンプラリー2025	8月1日 ～11日	郷土資料館	65名（小中学生65名） (前年度119名)	夏休み事業。館内のスタンプを押し、企画展「恵庭～昭和のあゆみ展」に関するクイズに正解すると野鳥・動物の展示資料の缶バッチが当たる。	0	
継続	漁川の生きもの観察会	8月2日	漁川あかね橋上流む つみ公園駐車場付近	15名(小中学生8名) (前年度13名)	漁川に生息する魚や水生昆虫を投網、たも網で捕獲し、観察を行う。	0	
継続	アイヌ文化学習見学会	8月2日	白老町	26名(小中学生0名) (前年度29名)	市民を公募し、白老町の国立アイヌ民族博物館で副館長の解説を受けて、アイヌ文化を学ぶバスツアーを実施。	109	
継続	粘土でランタンづくり体験	8月8日 8月9日	郷土資料館	16名(小中学生7名) (前年度20名)	郷土資料館ボランティア事業。粘土で土器を作っていた大昔の人の生活の一端を体験してみようと、粘土でランタンづくりを体験。	0	
継続	古里チョイ散歩	6月28日 7月12日 8月23日	市道恵庭線	13名(小中学生 0名) (前年度10名)	郷土資料館ボランティア事業。市道恵庭線沿いの歴史的にゆかりのある場所をボランティアが説明しながら散策。	0	
継続	ふるさと教育宅配事業	6月 ～10月	市内小学校	市内小学校全児童	郷土資料館収蔵資料の内、食べることに関係ある道具・冬の道具・アイヌの人たちの道具・大昔の人たちの道具を市内の8小学校に貸出し、巡回して展示を行う。	22	

令和7年度 恵庭市教育委員会 上半期 社会教育事業報告

令和7年9月作成

編集 恵庭市教育委員会

教育部 社会教育課

〒061-1498 恵庭市新町10番地

TEL 0123-33-3131 内線1711・1712

E-mail : syakaikyouiku@city.eniwa.hokkaido.jp
